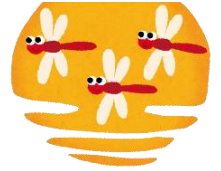




感染症週報



(三宅管内感染症発生動向調査報告)

令和 7(2025)年 第 35 週 (8/25 ~ 8/31)

三宅島 新型コロナウイルス感染症(COVID-19) : 1 件

御蔵島 新型コロナウイルス感染症(COVID-19) : 8 件

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



東京都の注目される定点把握対象疾患 < 東京都感染症週報 第34週 >

・ほぼ全ての疾患で、前週に比べ定点当たりの報告数が増加しています。

島しょの情報 (11島の医療機関からの報告) < 第35週 (8/25 ~ 8/31) >

- ・感染性胃腸炎の医療機関あたりの報告数は、0.64 で前週(0.09)より増加しています。
- ・新型コロナウイルス感染症の医療機関あたりの報告数は、3.91 で前週(3.82)から微増です。

NEWS 動物における重症熱性血小板減少症候群ウイルス(SFTSV)感染について

ヒトのほかにイヌ・ネコなどの動物も SFTSV に感染し、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)を発症します。

SFTS 発症ネコは、全国で 1,112 頭報告されており、多い地域は、長崎県:176 頭、鹿児島県:132 頭、広島県:114 頭、宮崎県:100 頭となっています(2017 年~2025 年 6 月 30 日まで)。SFTS 発症ネコが報告された地域と SFTS 患者発生地域はほぼ一致しており、西日本が中心ですが徐々に東日本にも拡大しています。ネコが SFTS を発症した場合の致命率は60%と非常に高く、ウイルスは基本的にネコの血液から検出されますが、口腔・結膜・肛門などからも大量に排出される場合もあり、マダニを介さない「ネコ・ヒト感染」の感染源になっています。

SFTS 発症イヌは、全国で 73 頭の報告があり、ネコに比べかなり少なく発生地域は西日本に多くなっています(2017 年~2025 年 6 月 30 日まで)。イヌは SFTSV に感染しても、多くは発症せずに経過し、ネコよりも抗 SFTSV 抗体の保有率が高い傾向にあります。イヌが SFTS を発症した場合の致命率は40%でした。

その他の動物における SFTS 発生状況:SFTSV 保有マダニに吸血された場合、すべての哺乳動物が感染すると考えられていますが、発症した報告のある動物は、ヒト・イヌ・ネコ・チーターのみで、それ以外の動物の発症はまだ確認されていません。多くの動物が、感染しても症状が出ない不顕性感染と考えられ、流行地域での野生動物(イノシシ・シカなど)は、抗 SFTSV 抗体の保有率が非常に高くなっています。



出典資料:動物における SFTS 県別・月別発生状況 2025 年 6 月 30 日現在(国立健康危機管理研究機構)
参考:<特集>SFTS 2025 年 5 月現在(国立健康危機管理研究機構)

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>



動物における SFTSV 感染
(国立健康危機管理研究機構)



特集 SFTS 2025 年 5 月現在
(国立健康危機管理研究機構)

[生成 AI により作成]

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

令和7(2025)年

第 35 週

令和7年 8/25 ~ 8/31

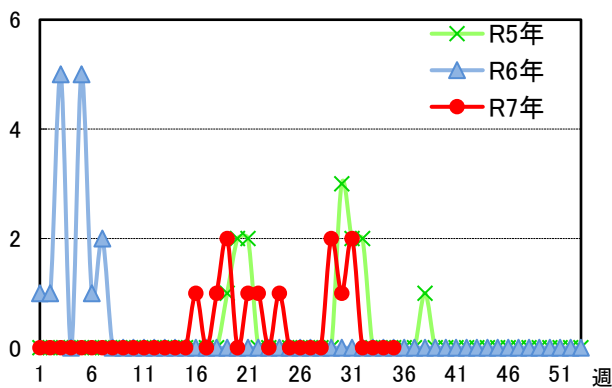
疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和7(2025)年						令和7 (2025)年 累計	東京都 定点あたり 34 週
	30 週	31 週	32 週	33 週	34 週	35週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.71
咽頭結膜熱							0 (0)	0.20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							0 (0)	1.46
感染性胃腸炎	1 (1)	2 (0)					12 (3)	4.36
水 痘							0 (0)	0.30
手 足 口 病							0 (0)	0.48
伝染性紅斑							0 (0)	0.34
突発性発しん							0 (0)	0.40
ヘルパンギーナ			1 (0)				1 (0)	1.51
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.05
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.02
不明発しん症							0 (0)	0.22
インフルエンザ							58 (3)	0.28
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)		1 (0)	2 (0)		2 (1)	9 (8)	63 (27)	4.76

※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

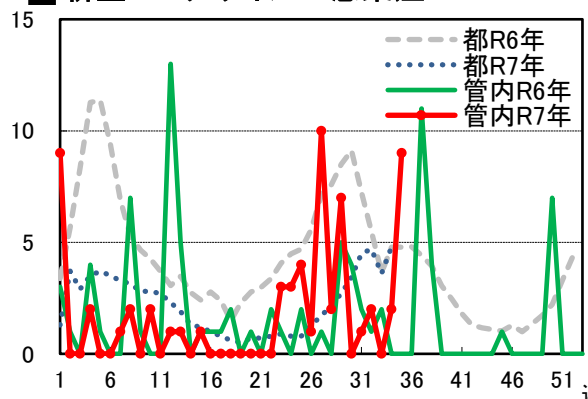
【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ

管内は三宅・御蔵両島の発生数計
都は定点あたり発生数

■ 感染性胃腸炎



■ 新型コロナウイルス感染症



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。

三宅管内の感染症発生状況は、新型コロナウイルス感染症が報告されています。
今後の患者報告数を注視し、油断せず状況に応じて、
部屋の換気・咳エチケット・手洗いの基本的な感染対策を続けてください。